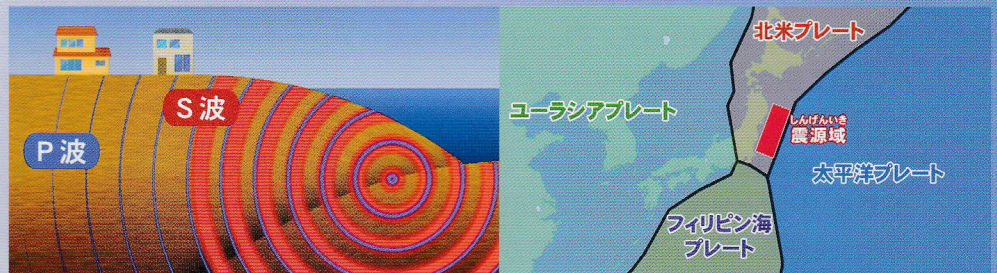


地震・津波から生き延びる

—正しい知識と行動—



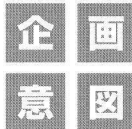
本編16分 [C#0830]
DVD 本体価格 66,000円(税抜)



監修
東京大学地震研究所助教
大木聖子
防災教育推進 特別講師

地震・津波から生き延びる

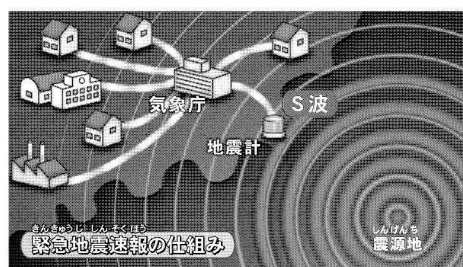
—正しい知識と行動—



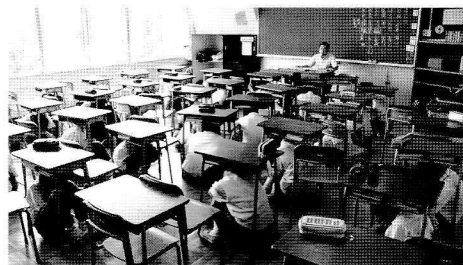
地震や津波が起きた時に、どういう行動をとれば生き延びることができるのか？中学生たちにしっかり理解させることを狙いとした作品です。地震から自分の身を守るためには、臨機応変に安全な場所を見つけ出し、身を寄せることが大切です。その場でのベストを尽くす、命を守るのは自分以外にないことを訴えていきます。

内 容

■地震は、どういうメカニズムで発生しているのでしょうか？豊富なCG映像を用いて、プレート境界地震とプレート内地震について説明していきます。



■緊急地震速報は、大きな地震がくることを直前に知らせるものです。P波とS波の特徴を利用した緊急地震速報の仕組みをCG映像で解説し、P波が来てからS波が来るまでの実際の地震の映像を示します。P波を感じたとき、また緊急地震速報が出たときに、どのように身の安全を確保するか考えましょう。この数秒のあいだに適切な行動をとることが、命を救うのです。



■地震から自分の身を守るためには、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所を見つけ出して身を寄せることが何よりも大切です。中学生たちにこのことをしっかり理解させた上で、普段の生活の様々な状況で地震が起きた時、どのように行動すればいいのかを映像で示しながら考えていきます。教室での授業中や掃除中、音楽室や図書室、理科室、廊下や階段、通学途中に家の中…。どこで地震に遭遇しても「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所に身を寄せる。その場でのベストを尽くす。地震から生き抜く力は自分で身につけるしかないと、しっかりと訴えます。

■強い揺れから助かったとしても、沿岸部では津波の危険があります。津波が起こるメカニズムを解説し、実験映像から津波の威力を示します。海岸近くで地震を感じたら、「一秒でも早く、少しでも高い場所に逃げること」が大事だと、強く訴えます。

プロデューサー 中鉢裕幸 撮影 満若勇咲
光田雅樹 音声 茂木祐介
田野稔 選曲 合田享生
演出 高城泰吉郎 ナレーター 水野マリコ
演出助手 舩谷滋威 CGキャラクター制作 株式会社トマソン

■協力
SAVE ON
海上保安庁
防災科学技術研究所 E-ディフェンス
国土交通省 越美山系砂防事務所
独立行政法人 港湾空港技術研究所
鹿児島地方気象台
群馬大学災害社会工学研究室
あきる野市立増戸小学校
あきる野市立増戸中学校

制作協力 株式会社グループ現代
企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2012年作品 p.

●お買い上げは…

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911
電話048-810-5277 Fax048-876-2955